

テーブル卓話

今年度初めてこの企画をさせていただきます。テーブル卓話ということで、議題を自由に話していただくものですが、50名の会員の中でしっかりと親友を作れていないかも知れません。

自分の職業について皆さんにお話出来ていないかも知れないので、お互いの職業について理解しあい、仕事にも反映出来れば一番いいことだと思います。

北島選手が世界新記録で優勝した話しもいいのですが、出来ればお互いの職業についてしっかりと理解できるような話をしていただきたいと思います。

またこの様な時間を年間に3、4回作らせていただきたいと思います。



【ロータリー用語の解説】

ロータリークラブで用いられる用語のうち、よく使われるものについて、平成18年度吉川会長の時まとめていただいた「覚書」の中から転載をさせていただきました。ロータリーを理解するための入り口としてください。

【奉仕の理想】

ロータリー綱領にある「Ideal of Service」の直訳語で、ロータリーではよく用いられます。抽象的でやや分かりにくいのですが次のことを意味します。「己に天職という使命を与えてくれた社会、また己の職業を生かし続けさせてもらっている社会に感謝する時、その仕方(奉仕)の基本として個人生活、社会生活、職業生活において利己的欲求は最小限にとどめ、常に最大利他の究極を求め続けて行こうとするロータリーの奉仕哲学」ということです。

【四大奉仕部門】

ロータリーではロータリー綱領に示された奉仕の理想の四部門をクラブ活動の「理念および実践の枠組み」としています。

①クラブ奉仕②職業奉仕③社会奉仕④国際奉仕を言います。

【四つのテスト】

RIは職業奉仕にふさわしい短い「職業倫理訓」として認めています。ロータリアンでない人たちにも分かるよう「四つのテスト」のポスターを掲げたり、由来の小冊子を配布したりしています。そして、顧客、競争業者には、この「四つのテスト」を全ての取引の指針とするように勧めています。①真実かどうか②みんなに公平か③好意と友情を深めるか④みんなのためになるかどうか。

【アドプト活動】

アドプト活動とは市に代わって市民や事業者が身近な公共空間を利活用し、地域に良好な環境を作り出す活動です。アドプトとは「養子にする」という意味があります。アメリカでハイウェイに散乱したゴミの清掃を運輸局が市民に呼びかけ、市民や企業が道路を養子に見立て清掃するという仕組みが誕生したのが始まりです。

委員会報告

■親睦委員会(高橋委員長)

8/28(木) 清水中央RCとの合同例会の件

参加21名 不明5名

なるべく多くの出席をお願いします。

出席報告…………… 杉山 貴章 副委員長

	月/日	出席計算 会員数	出席者	欠席者	出席率	メイク アップ	確 定 出席率
前々回	7/18	50名	21名	20名	—	3名	63.0%
前 回	8/ 4	50名	42名	6名	88.0%	(名)	%
本 日	8/11	50名	30名	9名	78.0%	(名)	—